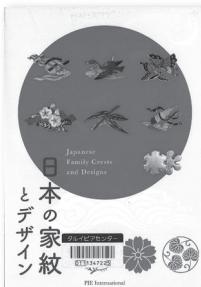


図書館だより

今月の新刊を紹介します。

日本の家紋とデザイン Japanese Family Crests and Designs

(濱田信義、パインインターナショナル)



2500点以上の家紋を選び、植物、動物、自然現象、尚武、文様・図案、建物・器物のモチーフ別に解説。また、家紋の元となつたモチーフや、家紋のイメージから創作された染色や工芸品、現代のデザインなどの実例も掲載しています。

なぜ?がわかる!にゃんこ大戦争 クイズブック 科学のぎもん編

(ポノス株式会社、Gakken)



太陽の温度は何度にや?どうしてしゃっくりは出るにや?宇宙から身の回りのことまで、科学に関する「なぜ?」が、3択クイズと、にゃんこ大戦争のキャラクターたちのイラストで楽しく学ぶ1冊です。

お知らせ

- ▶テーマ展示「東海地方の有名人」「お菓子がいっぱい」「難病を知ろう」「女性の健康週間」「自殺対策強化月間 いのちを考える」
- ▶「絵本のよみきかせ会」毎週土曜日 午後2時から
- ▶読みたい本が図書館にないときは、リクエストサービスをご利用ください。
- ▶図書館にご来館の際は、マイバッグをお持ちください。

『垂井町史』通史編・史料編
タルイピアセンター、役場会計窓口、文化会館
で販売中 各4,000円

現在、移転した建物のうち、本地堂・三重塔が国指定、鐘楼が県指定、観音堂が町指定とそれぞれ重要文化財の指定を受けています。今回、庫裡・聖天

宮代の朝倉にある真禅院の建物は、江戸時代まで南宮神社神宮寺として、現在の南宮大社の敷地周辺にありました。明治元年、新政府は、神社と寺院を分けるようにと「神仏分離令」を発令しました。これにより、廢仏毀釈へと進んでいき、全国的に、寺院や仏像の打ち壊しが行われました。南宮神社神宮寺では、廢仏毀釈は行われず、寺院の建物は宮代村の村民の尽力により、今の真禅院の場所へ移転されました。

現在、移転した建物のうち、本地堂・三重塔が国指定、鐘楼が県指定、観音堂が町指定とそれぞれ重要文化財の指定を受けています。今回、庫裡・聖天



▲真禅院 十王堂

問 タルイピアセンター ☎23-3746 FAX 23-3745

開館時間：10:00～18:00

休館日：3/6(月)・13(月)・20(月)・27(月)・30(木)

歴メシ!

歴史料理をおいしく食べる

(遠藤雅司、晶文社)



最古のパン、中世のシチュー、ルネサンスの健康食など。オリエント&ヨーロッパ世界に存在した12の時代の歴史料理60品のレシピと共に、当時の食文化などを解説します。

すてきないいちにち

(かさいまり、ひさかたチャイルド)



かやねずみのこどもたちが、町へ家族とおでかけです。洋服屋さんへ行って、おもちゃ屋さんへ行って、おいしい食事をして、さあ、その次は? 絵探しも楽しめる穴あきしき絵本。パノラマページもあります。

紹介文：TRC MARC

真禅院庫裡など新たに登録文化財へ

歴史探訪